

弊社製品について

～本紙を必ず一読ください～

HJ20160507-5

取扱説明書

この度は弊社ビリアン(ウリン)材製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しくご理解いただく為に、この説明書をよくお読みいただき、紛失されないよう、大切に保管してください。

■木材製品について

- ◆品名 : ウリン (ULIN、インドネシア名)、ビリアン (BELIAN、マレーシア名)
学名 (Eusideroxylon zwageri)
- ◆科目 : クスノキ科 広葉樹
- ◆素材原産国 : インドネシア・マレーシア(ボルネオ島)
- ◆比重 : 約 0.96～1.12g/m³
- ◆表面処理 : 4面プレナー加工、4面面取り加工 (形状 3R)
枕木のみ表面 4面プレナー、4面面取り仕上げ共に無し (ROUGH/荒木)
- ◆表面色 : 濃褐色 (黄褐色・赤褐色)
- ◆塗装処理 : 無塗装商品
- ◆薬品注入 : 無し(素材そのままとなります)
- ◆乾燥状況 : 自然乾燥材 (Air Dry 材)
- ◆輸送方法 : 海上コンテナ輸送、在来船輸送

■ウリン/ビリアン材の特徴

- ◆インドネシア名でウリン、マレーシア名でビリアンと呼ばれ、別名アイアンウッド(鉄木)とも呼ばれ、ボルネオ島(カリマンタン島)で生息している材木となります。
- ◆耐水性に優れ、薬剤処理なしでもシロアリ、フナクイ虫等の虫害に強く、唯一水中、海中に使木できる材木として幅広く知られております。

- ◆耐水性に優れ、薬剤処理なしでシロアリ、フナクイ虫等の虫害に強く、唯一水中、海中問わず幅広くご使用されております。
- ◆高硬材であり、産地のインドネシア、マレーシアでは水上家屋を支える柱、栈橋として古くから使用されており、50年、100年経ってもその姿をとどめるなど、鉄より勝る耐久性があると言われるほどです。
- ◆硬質材で密度が非常に高く、ビス打ちの際は下穴処理が必要な材木ですが、木目は通直で素直なため、硬さのわりに木肌は非常にきめ細やかで美しい仕上がりです。
- ◆硬質材で密度が非常に高く、釘打ちは困難な為、下穴処理後にハードウッド専用ビス（ボルト）にて取付けを要します。比較的木目は通直で素直なため、硬さのわりに木肌は非常にきめ細やかで美しい仕上がりです。
- ◆同様の他のハードウッドに比べ、ねじれ、割れが少なく寸法安定性に優れ、直射日光下で使用されても反りや狂いを少なく抑えられます。
- ◆自然木そのままの形で長期間の使用に耐え、廃棄後の焼却処分時にも有害ガスの発生は皆無です。長期間の間に炭素を固定する為、温暖化防止にも役立つと言われております。

■天然木材ウリン/ビリアンの特徴と品質について

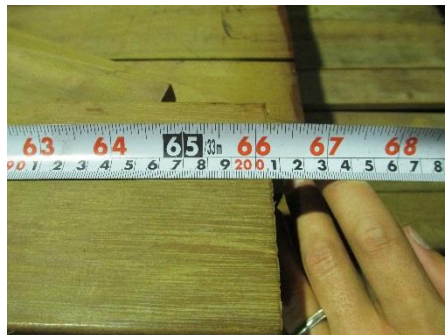
限られた天然資源を有効活用するという観点より下記内容を予めご一読頂き、ご確認の上、ご了承頂きます様宜しくお願いいたします。

- ◆一枚一枚それぞれの質感や濃淡による表面の色目、日焼けによる色目や木目等が異なります。（決して同じものは2枚とありません）

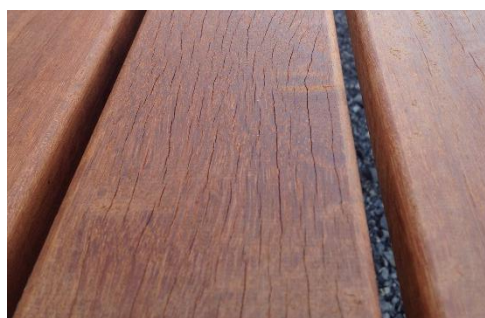


- ◆商品の長さに関し約0.5～4cmの伸びがあります。また、厚み、幅に関しましても数ミリの誤差がございます。上記は、温度や湿度、保管環境による材木の伸縮特性を考慮し、全規格共に長さに関し長く加工しております。
（例：長さ2,000mmの商品は2,020mm程度の長さで加工しております。）
また、木繊維を活かすために材木には必ず水分が含まれております。この特性により、

気候や環境により厚み、幅に関しても数ミリの誤差が生じる場合がございます。



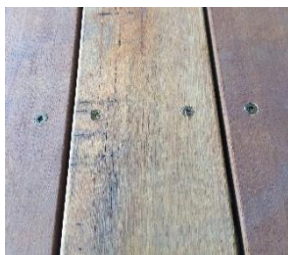
- ◆気候（風雨・温度・湿度、季節等）が原因とされる表面の干割れ・小口の割れ・反り（曲がり）・ねじれなどは必ず発生いたします。



- ◆機械により表面の仕上げ加工作業を行っているため、一部加工不備な箇所がある場合もございます。



- ◆小さな虫食いの跡（ピンホール）、生節や白太（辺材）が混じる材料もあります。



- ◆経年変化と共に紫外線による色褪せます。(白銀色になります)



- ◆経年変化により割れやささくれ等が発生する場合があります。
(発生したことによる強度や耐久性に問題はございませんので、引き続きご安心してご利用ください。)



- ◆耐久性が極めて高く保持できる源として、ウリン/ビリアン材には多量のポリフェノール成分(人体には無害、耐久性・耐水性には影響無し)が含まれております。
- ◆多量のポリフェノール成分が含まれているため、木材自体が雨にさらされる、もしくは湿気により木材接地面がウリン/ビリアン材独特の茶色い樹液(灰汁)が必ず発生いたします。



注) 天然木材の割れ・反り経年変化に関しまして、ウリン材は、人口乾燥材では無いので、木自体に水を豊富に含んでおります。また、空気中の水分を吸ったり吐いたりすることが木の細胞を膨張・収縮させる過程での『動き』でもあります。

割れが発生し隙間が生じたことにより木の細胞から水分が抜け、グッと縮まることとなります。しかし、割れることにより、木はなお物理的に強度が増すこととなります。寺社仏閣など古くから長期に渡り耐久性を保っているのもこれが要因となります。

■出荷基準

- ◆製材加工後、輸送、保管中の小口割れを防ぐ為、木口に蠟を塗っております(製品によっては出荷前に長さカットしている場合がございます。その際は、両木口に蠟がない場合もございます)。製品使用、設置時には両木口の蠟をカットして頂き、ご使用してください。
- ◆ウッドデッキ材としての等級で輸入をしている製品のため、板材であれば1面がクリア材、角(柱)材であれば2面がクリア材、という基準になっております。
使用上フェンス用で2面クリア材もしくは柱用で4面クリア材が必要でありましたら事前にご連絡頂けると、可能な範囲で対応させていただきます。
- ◆温度や湿度、保管環境による材木の伸縮特性を考慮し、全規格共に長さに関し0.5~4cmの伸びがございます。よって、ご発注頂きましたサイズは、ジャスト(正寸)の長さではございません。
- ◆割れ(干割れ・木口割れなど)については、長さに対して10%は許容範囲内としています。
- ◆本製品は工業製品ではないため、木材が持つ特性及び入荷時期により、同じ素材でも外観上の相違、または色味の濃淡がございます。自然素材が持つ特性故に製品表面色合わせの出荷依頼または納品後の交換は、いたしかねますので予めご容赦ください。
- ◆横反り、縦反りについては1m商品の直線平行線に対して0.5cmまでの反りを許容範囲の基準としております。
例えば、2m商品については直線平行線に対して1.0cmまでの反りは許容範囲内、4m商品については(上記同様)2.0cmまでの反りは許容範囲内、という解釈にてお願いいたします。
※但し、上記の基準値以上の反りであってもパールやくさび等で矯正できると判断出来る材は天然資源有効活用と言う観点より出荷させていただきます。
- ◆虫穴、節、白太はデッキグレードとしては許容範囲内なのでご予め容赦ください。
- ◆表面プレナー加工について、木口付近の若干の加工不備についてはご容赦ください。
- ◆木材特有の収縮をできるだけ抑えるため、弊社では出荷直前まで栈干し乾燥保管を行っております。製品によっては日焼けによる栈の跡が色濃く残っている場合がございます。
- ◆本製品は機械乾燥による人工乾燥材でない為(木材には水分が含まれている)、保管時に気候風土が原因で樹液が蒸れて表面に黒紫色の斑点がある場合もあります。

- ◆天然木ゆえに、製材(商品製作)後の乾燥による収縮により若干寸法が異なる事がございます。
- ◆樹液(灰汁)は必ず発生いたします。また場合により木材特有のヤニがまれに発生する場合がございます。
- ◆フォークリフトでの出荷作業を行っているため、多少のリフト傷や黒ずみはご容赦ください。
- ◆省資源の観点からも、欠点が含まれる材料でも目立たない箇所で使用するなど工夫して資源を有効活用する事にご協力ください。
- ◆商品の長さカットは基本的に行っておりません、現場でカットする道具がない、もしくはカットが難しい場合のみカットして出荷させていただきます。その場合、別途費用・納期が必要となりますのでご注意頂きますようお願いいたします。

■価格について

- ◆別紙弊社価格表をご参照ください。
- ◆工事協力費、安全協力費、展示品、展示会等の値引きはお受付できかねますので、予めご了承ください。

■製品ご発注時の注意点

- ◆各製品ともに1枚、1本単位でのご注文を受け付けております。
- ◆商品の種類、数量、納品先等の間違いを防ぐため、全商品ファックスでのご注文書またはメールでのご発注をお願いしております。
- ◆弊社製品はすべて海外委託企業で製材、加工しておりますので、欠品中の場合、数ヶ月納期がかかる場合がございます。
- ◆国内在庫を数多く取り揃えておりますが、多くのお客様よりご愛顧頂いているため一時的に在庫切れが発生する場合がございます。
上記によりご希望のサイズが無い場合、入荷までお待ちいただくか、またはご希望に近いサイズにてご提案させていただきます。その際、出荷させて頂きましたサイズの価格を頂戴させていただきます。またそれに伴う長さカットや希望サイズへの加工は別途費用が必要になりますのでご了承ください。
- ◆海外提携工場で製品を製材、加工しているため、天候不良による海上コンテナの遅れや通関業務等の混雑、遅れにより、予めご案内させて頂いた入荷日より納期がずれ込む場合がございます。
- ◆ご発注前に必ず在庫をご確認頂く必要がございます。予め施工時期に間に合うよう日数に余裕を持ったご発注をお願いいたします。

※デッキ専用ビス・錐などの取り扱いはございますが、東石やヤスリ、サンドペーパーの取り扱いはございませんので、お客様にてご準備いただけますようお願いいたします。

■製品の出荷(納期)について

- ◆商品ご発注後、実働で7日以内の製品出荷となります。(別途加工依頼材除く)
(土・日・祝日・お盆・年末年始・弊社行事による特別休暇等は除く)
- ◆輸送は外部委託業者様に依頼しております。出荷荷出し準備や集荷時間により当日発送はできかねますので、予めご了承ください。
- ◆配達日のご希望はお受け致しますが、重量貨物混載便使用のため、地域により遅れる場合がございます。常にプラス1~2日の余裕を持って荷受対応をお願い致します。また納品日に指定がある場合はチャーター便使用となりますので別途お問い合わせください。

■国内の輸送方法について

- ◆輸送は外部委託業者様に依頼しているため、祝日や連休・盆休み・年末時期は荷物の混雑により指定頂いた日時より遅れる場合がございます。
また、長尺材(3.0M~4.0M)を含む材がある場合通常配送でも納期が遅れる場合がございます。予め余裕を持ったご発注をお願いいたします。
- ◆雪や水害等による自然災害により、道路の通行止め等で納期が遅れる場合がございますので、予めご了承ください。
- ◆予期せぬ事態(天災・悪天候・外部委託業者様の荷量状況・予期せぬ交通渋滞など)での納期遅れについては予めご理解の上、ご了承ください。
それらに伴う損害(直接・間接・精神的ものも含め)につきましては、弊社では責任負いかねます。
- ◆商品の受け取りの際は必ず荷受人様のお立合いが必要となります。
- ◆商品の納品時間の指定は出来かねますのでご了承ください。(到着前にドライバーよりご連絡させて頂くことは可能となります)
- ◆商品は車上渡しとなります。納品先付近の道幅が狭い場合は近くの道幅の広い場所にて引き渡しとなります。
- ◆路線配送便のトラックのサイズ(4tロング車/約W2.3M L8.0M H3.4M)になり、指定は出来かねますのでご了承下さい。またチャーター便の場合はトラックのサイズ指定が可能となります。その場合、別途チャーター料金が必要となります。

■製品がお手元に届いた際について

- ◆ご発注いただきました製品がお手元に届いた際は、製品・数量の相違が無いか、または、製品に破損が無いかを必ずご確認ください。
万が一、製品に相違や破損がある場合は、3日以内に弊社にご連絡いただきましたら、代替商品を早急に出荷させていただきます。
- ◆施工前や施工中はシートなどを敷いて樹液による汚れを防止するように心がけてください。
- ◆製品の切断時、下穴処理の際にでる大鋸屑でも水分を含むと樹液が出る為、大鋸屑処理は徹底してください。
- ◆直射日光による色焼け防止や降雨による雨濡れ防止の為、保管時も製品上部に防水シート、遮光シートを使用してください。

■製品のキャンセルについて

- ◆基本的には、ご発注いただいた製品に関しましてはお客様のご都合による商品の返品・交換はお受けいたしかねます。
- ◆弊社在庫商品の場合に限り、サイズ変更や数量変更等で返品・交換をご希望される際は、製品ご返却後、弊社基準による製品検品を行い、再販可能と判断された場合のみ、製品代金（税抜）の30%を返品手数料として申し受け、差額を返金させていただきます。但し、返品に伴う送料及び発送時にかかった送料に関しましては、全額お客様のご負担をお願いいたします。また、返品・交換のお申し出は商品到着後概ね3日以内でお願いいたします。
- ◆製品を別途加工させていただいた製品の場合、製品のキャンセルは受付いたしかねます。

■製品に破損があった場合について

- ◆万が一、製品に損傷がある場合は、製品到着後3日以内に必ずご連絡ください。
製品到着後3日以降の製品損傷に関するご連絡はお受け致しかねますので、ご注意ください。
※ただし、3日以内であっても保管状況によりましては対応しかねる場合がございますのでご了承をお願いいたします。（例、重量物の下敷きや、野ざらしなど）
- ◆万が一、外部委託業者様が製品を配達された際に損傷が見受けられた場合は、製品を決して受け取らず、その場で損傷の旨をご指摘お願いいたします。
また、弊社にご連絡いただきましたら代替商品を早急に出荷させていただきます。
その場合、大変申し訳ございませんが再出荷分の当日納品は出来かねますのでご理

解頂けますようお願いいたします。

- ◆破損があった場合は、破損部分の確認を行う為、お手数ですが、損傷個所の写真を下記アドレスまでに送付いただきますようお願いいたします。

■ウッドデッキ施工方法

①東石の設置

設置位置を決め、東石を据え付けます。東石のベースは、ランマー等で土を固め、雨などで土が沈下しないように砕石、モルタルベースを作ります。

また、糸や水平機、レーザー水平機などを使用し、設置場所の位置、高さを調整します。(ウリン/ビリアンの場合は水中、海中に使木できる木材の為、東石を設置せず、地中に沈下防止の為のベースを製作し、直接土に埋めることも可能であります。)



②東柱の設置

水平器を用いて東石に対して垂直に立てます。東石と東柱の沈下(隙間)を防ぐために必要に応じてアルミ等のL字金具等で固定して下さい。



③大引・根太、根がらみの取付け

床板の仕上げレベルにも影響するため、水平器を用いて固定して下さい。

また東柱の倒れを防止するため、間口方向(W)、出幅方向(D)に根がらみを取

り付けて下さい。(高さが低い場合は無くても問題ありませんが、より安定させる為に根がらみの設置を推奨いたします。)



④床板の貼り付け

治具等を用いてビス位置を決めて下さい。下穴、皿取り加工。ステンレス製ビスの取付け。



⑤幕板の取り付け

下穴、皿取り加工をし、ビスの取り付けを行います



⑥表面サンダー仕上げ



⑦後処理、清掃

木材カット時に発生するオガクズでも灰汁は発生します。放置しますと他の場所を汚す場合もありますので、ご注意下さい。



詳しくは弊社カタログまたは施工ビデオもありますので、お問い合わせ下さい。

■メンテナンス方法、安全上のご注意について

- ◆メンテナンスの目安は、少なくとも年に1~2回程度となります。
- ◆下記メンテナンス及び定期点検は、少なくとも年に1~2回程度される事を推奨いたします。
- ◆デッキの上では、必ず履物を履いてください。素足や靴下で歩くと製品のささくれなどにより怪我をする恐れがあります。また、日中、日差しが強いときはデッキが高温になるので素足で歩くとやけどする恐れがあります。特に幼児や小さいお子様、ペットが使用される時には、ご注意ください。また床板の隙間は3mmピッチを推奨致します。3mm以上になると幼児や小さいお子様の指が入ってしまう恐れがあります。
- ◆天然木を使用しているため、経年変化によりささくれ、ひび割れが生じる事があります。あらかじめご了承ください。特に手に触れる場所（手摺、フェンス、ウッドデッキ等）にささくれが生じた場合には、ケガをする恐れがありますので、定期的にチェックし、ささくれが生じた時はヤスリやサンドペーパー（状況に合わせて#60~#120にて）で除去してください。
- ◆ステップに飛び乗ったり飛び降りたりしないでください。また、部材表面を鋭利なもので突かないでください。部材が破損しケガをする恐れがあります。
- ◆ウッドデッキ上に植木鉢や、プランター等を同じ場所に直接長時間置かないでください。黒変（土の成分がしみ出す）や、湿気等で腐食する恐れがあります。
- ◆ウッドデッキ上に植木鉢や、プランター等を同じ場所に直接長時間置かないでください。黒変（土の成分がしみ出す）したり、デッキ表面が変色したり湿気等で腐食する恐れがあります。
- ◆定期的にビス、木ネジ、ボルトのゆるみをチェックし、ゆるみがあれば直ちに補強してください。特にフェンスがついている場合は、ビス、木ネジ、ボルト、ナットを時々締め直してください。ゆるみのチェックは、手で揺するなどして確認してください。

- ◆フェンス及びフェンス扉等へ衣類などの洗濯物や布団等を直に置かないでください。
湿気により樹液や汚れの付着や、色移りすることがあります。
- ◆製品をなめたり、かじったりしないでください。薬品注入しておらず、無害安全な材料を使用しておりますが、場合により健康を害する恐れがあります。
- ◆長期間使用されますと、劣化破損によりケガをする恐れがありますので定期的にチェックしてください。異常を発見し、ご自分で修理が難しい場合には、使用を中止して施工業者様にご連絡してください。
- ◆フェンス及びフェンス扉は、転落防止柵ではありませんので、揺すったりよじ登ったりしないでください。場合によりケガの原因となり、製品が破損する恐れがあります。
- ◆雨などで濡れたウッドデッキは滑りやすくなり、転倒する恐れがありますのでご注意ください。
- ◆デッキ上の雪下ろしをされる場合、金属製のスコップを使用すると部材の破損、傷が付く可能性があるためプラスチック製のスコップを使用するなど丁寧に作業をしてください。
- ◆通常のお手入れに関しましては、表面についたごみ、ほこりをほうきなどでこまめに取り除いてください。汚れている部分は雑巾やスポンジなど柔らかいものを使用し、水洗いしてから乾拭きしてください。またデッキブラシをご使用の場合、過度にこすらないで下さい。またそれでも落ちない場合はヤスリやサンドペーパー（状況に合わせて＃60～＃120にて）で除去してください。シンナー、ベンジン等の石油系溶剤は絶対にご使用にならないでください。
- ◆床下は落ち葉やゴミなどが溜まらない様にこまめに清掃し通気良くする事を心掛けてください。
- ◆デッキ上での火気の取り扱いに関しては十分ご注意ください。
- ◆雨天や水を掛けた際にウリンに含まれる樹液(灰汁)が流れ出し、モルタル部分を汚します。約2～3ヶ月、そのままの状態にしておくと自然と消えていきますが、下記方法で直ぐに目立ちにくくすることもできますのでご参考にしてください。
但し、灰汁付着の状態は施工場所・時期により異なりますのでお含みおきください。
色合わせなどで塗料を塗られる際は、塗装の剥離を考慮し十分に材料が乾燥してから、もしくは灰汁が全て抜け落ちてからの塗装をお勧めいたします。

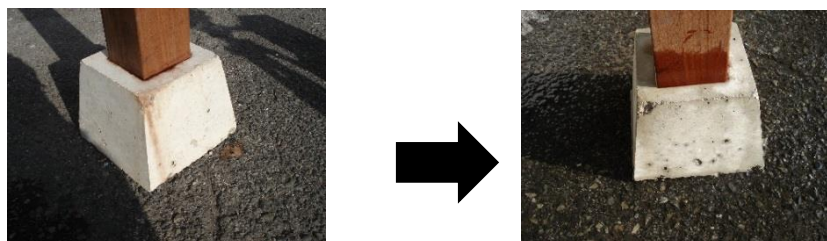
～東石、コンクリートなど付着した場合の灰汁の取り方～

準備物：塩素系漂白剤・ブラシ(大きめのもの)

漂白剤を洗い流すため、水道からホースを繋げておいてください。

また、漂白剤を薄めるためにバケツなどの容器も準備してください。

- ① 水・漂白剤は1：1の割合になる様に容器に入れ薄め、灰汁が付着した部分にゆっくりと原液を掛けます。数分程度で灰汁が薄くなってきます。一度で落ちない場合は先の方法を何度も行うようにしてください。
但し、目地部分や化粧ブロック等表面部分が荒い場合は除去しにくい又は、完全に除去できない場合もございます。
- ② 水を掛けながら、ブラシで軽くこすります。落ちにくい箇所がある場合は、再度①からの行程を行ってください
- ③ 漂白剤が残らない様に水で完全に洗い流してください。



※注意事項

- ・灰汁除去の際は、「塩素系漂白剤」を使用します。酸性タイプの洗浄剤を同時に使用しますと塩素ガスの発生により人体へ害が生じますので絶対に併用しないでください。
- ・漂白剤の1回あたりの使用量により、洗い流す際に大量の泡が発生する場合があります。作業は全体を一回で行わず、数回に分けて行われる事をお勧めいたします。
- ・土間部分の仕上がり状況により、漂白剤を使用する事による変色が発生する事もございます。作業開始前に目立たない場所で異常が発生しないか確認の上で行ってください。
- ・作業は必ず塩素系漂白剤が体に付かない様に長袖、ゴム手袋、安全ゴーグル、マスク、帽子、長靴、長袖等を着用して作業を行ってください。